

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

2 項 工鉦業費

2 目 中小企業振興費

産業振興戦略総室（内線：7690）→事業実施：産業振興総室  
（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
(新)地域産業プロデューサー活用支援事業	9,579	0	9,579				9,579	
トータルコスト	13,722千円（前年度 0千円）							
従事する職員数	正職員：0.5人							
主な業務内容	事業計画の策定支援、事業評価委員会の運営等							

事業内容の説明

1 事業の概要

地域固有の強みを活かした複数の企業等が連携した事業で、地域産業プロデューサーを活用して戦略策定段階から包括的にプロデュースする先進的取組を支援することにより、地域産業の活性化や強い地域産業の形成を目指す。

〔課題（背景）〕

- 地域産業の形成は、個々の事業者の取組（想い、アイデア）だけでは、戦略的・継続的な取組を行うための資金・人材等が不足することから、実現が困難。
- なお、いくつかの地域全体の産業振興に向けた動きがあるところ。  
（取組事例）鳥取の家具と和紙等の融合による再生プロジェクト  
中部地区の農商工観連携による取組 等

2 事業内容

〔支援対象〕

強い地域産業形成を目指す3以上の中小企業等グループ（農林漁業者、NPO等を含む）

〔内 容〕

○戦略策定の支援（9,000千円）

- ・地域の複数の中小企業者等のグループが、プロデューサーを活用し、地域の強み・弱みの分析、調査、外部との連携等を行い、より実効性の高い事業計画を策定するための経費の一部を助成（プロデューサー委託費、視察経費、調査費、研修費等。1件あたり300万円上限、2/3助成）。

○事業評価委員会の運営（579千円）

- ・民間有識者等による事業計画への意見・アドバイス等を実施。

〔コンセプト〕

